

No. 1689

# ダイアナ妃来日

— 東京・横浜 —

英国のダイアナ妃が2月6日お一人で非公式の立場で来日しました。今回は英国国際赤十字社副総裁として日本の福祉施設などを視察されるのが目的。  
ダイアナ妃は横浜・保土ヶ谷にある英連邦戦死者墓地を訪れ第二次世界大戦などで日本の収容所で亡くなった戦没者の慰霊碑に花輪を供えました。  
東京・世田谷にある国立小児病院では英国から随行の記者団や日本の報道陣の待ちうける中到着。看護婦さんから花束を受け取られたあと出迎えの子供の患者から熱い歓迎を受けられました。この病院と英国にあるオーモンド・ストリートこども病院とが提携し「ピーターパンこども基金」を病院運営に役立てると共に世界110ヶ国の子供たちに援助の手をさしのべています。  
現場には行けなかったものの阪神大震災の被災者たちに暖かい心づかいをされたダイアナ妃は短い滞在ながら「ダイアナスマイル」を人々に印象づけて帰国されました。

# W杯めざして

— 国際親善ラグビー —

1月15日、国立競技場でラグビー日本選手権が行われました。  
神戸製鋼はベテラン平尾のトライに始まり総合力で大東大を圧倒、102:14の大差で日本選手権7連覇を達成しました。しかし2日後の阪神大震災で会社もラグビー部も大きな被害を受けましたが2月19日秩父宮ラグビー場での日本代表対トンガ代表のテストマッチに堀越、元木選手らが元気に出場しました。  
ゲーム開始3分でトンガのスクラムトライを許し、つづいてP、Gも決められ8:0とリードされます。  
日本も風上を利用してP、Gを2つ決めて前半は6:8、勝敗は後半戦に持ちこされました。  
後半早々トンガは3P、G、1トライを上げて24:6と日本を引きはなします。しかし日本もFWが頑張り、早いサポートからバックスの連続攻撃でトライに成功、前半と見違える日本の力強い攻撃もトンガのゴール前の防御網を突破できません。やっとゲーム終了寸前に日本は持ち前のスピードあるパスを回し右隅にトライ。結局、日本は16:24で敗れたもののスピードを生かした「タテ・タテ・ヨコ」攻撃の充実が5月南アで開かれるワールド・カップへの課題となりそうです。

ネグテイティブあり